

体育指導委員だより

平成 17年 3月 発行

第 10号

平成 16 年 度 表 彰 者



平成16年度九州地区体育指導委員功労者表彰

長友 芳文

(生目地区)

これからも地域のため精一杯頑張っていくと思っています。

第47回九州地区体育指導委員研究大会報告書

参加者 大野会長・中村総務部長・山本事業部長・杉元女性部長
福留総務副部長・川崎委員・松浦氏（市職員）
日 時 平成17年2月5日（土）～6日（日）
会 場 鹿児島アリーナ
内 容 開会行事・表彰式（宮崎市 長友芳文氏 生目地区）・アトラクション

<1日目>

特別講演：タック川本氏「勝つ為の組織と人の活かし方」

※勝つ為には、5つが必要※

- ① 高い信念を持つ。もう一人の自分に勝つ。
- ② 自己満足しない。
- ③ 敗北（負）の言葉を聞かない。
- ④ 興味をもつ。
- ⑤ 自分のポケットマネーを出す。

<2日目>

分科会：「体育指導委員が創り出すコミュニティスポーツ」

- ① 第1分科会 「総合型地域スポーツクラブの展開と体育指導委員」
福留・松浦
- ② 第2分科会 「関係機関・団体等との連携によるスポーツ環境づくり」
大野会長・山本・杉元・川崎
- ③ 第3分科会 「活動拠点づくりを指向した魅力あるスポーツプログラム」
中村

平成 16 年 度 事 業 報 告

10月8日	(金)	第57回宮崎市民体育大会総合開会式	宮崎市総合体育館
11月6日	(土)	第4回宮崎市ウォーキング大会	フェニックス自然動物園
11月28日	(日)	第46回宮崎市地区対抗バレーボール大会	宮崎市総合体育館
12月4日	(土)	宮崎市障害者スポーツ大会準備	生目の杜運動公園
12月5日	(日)	宮崎市障害者スポーツ大会	生目の杜運動公園
12月12日	(日)	第18回国際青島太平洋マラソン大会	県総合運動公園
1月6日	(火)	第25回宮崎女子ロードレース大会	県総合運動公園
1月23日	(日)	第21回宮崎市地区対抗大淀川駅伝競走大会	生目の杜運動公園
3月20日	(日)	第3回宮崎市地区対抗グラウンドゴルフ大会	生目の杜運動公園
11月18日～19日	(木・金)	第45回全国体育指導委員研究大会	岡山市
12月4日～5日	(土・日)	第44回宮崎県体育指導委員研究大会	串間市
2月5日～6日	(土・日)	第47回九州地区体育指導委員研究大会	鹿児島市

地区だより

- ① スポーツ以外の特技、趣味など
- ② 最近気になっていること・感動したこと・又は失敗談（この中から一つ）
- ③ 体育指導委員として一言（地区の現状、疑問に思っていること、又は要望など）

瓜生野地区

大野 恒光



- ① カメラ・温泉
- ② 体力の衰え（夜の飲み会が3日間続いたらしんどくなる残念）
県体指串間大会に行くのに日南で道に迷い山の上まで行き、道が行き止まりまで行った。会議にやっと間に合った。方向音痴。
- ③ 瓜生野地区体育会で初めてゴルフ大会を行い130名の参加があり、大盛況のうちに終了する。

押川 幸子(平成16年度まで在籍)



- ① お菓子作り、我流の生け花
- ② 太平洋マラソンでハーフの選手誘導で初めて手話で会話したこと。
頑張っってねと握手してスタート地点へ送ったのですが、ぎこちない手話でも安心してもらったような気がします。
このとき以来反省して手話練習にしっかり力を入れています。
- ③ 16年度は瓜生野地区は体育大会や各球技大会が計画されたものすべて無事開催でき、また、新たにゴルフ部会も立ち上がり初めての地区対抗ゴルフ大会に多くの参加がありました。
改善センターもリニューアルされるので体育施設も充実していくようです。

小戸地区

黒木 いつ子



- ① 編物、小物作り。
- ② 最近の子供達の犯罪が気になります。
- ③ 体育指導委員会の会長選出は理事だけではなく、体指全員の投票を願っています。

行事に参加することが出来ず気後れしています。地域に密着した活動を浸透させ少しでも長くこの役を務めることが大事だと痛感しています。

松元 晋吾（5月逝去）



- ① 月1回のペースで釣りに行きます。 もっぱら五目釣りです。
でも釣果はさっぱりです。
- ② 我が子と違って、孫と最近よく遊んでる自分に感動しています。
- ③ 与えられた仕事以外の事も積極的にやりたいと思っています。

島田谷 次男



- ① おじさんバンドを結成し、月に1、2度集まって焼酎片手に演奏しています。
楽しいですよー！（参考までに、カントリー音楽です。誰か演奏依頼をお願いします。）
- ② 家業は木炭販売業なのですが、地球環境保護や森林保護政策に賛同する傍ら、目先の利益に捉われている自分が気になります。
- ③ 体育指導委員になって2年、非常に興味深い活動があるにもかかわらず、充分行事に参加することが出来ず気後れしています。地域に密着した活動を浸透させ少しでも長くこの役を務めることが大事だと痛感しています。
- ③ 倉岡地区も住民の老齢化が目立ち、各種のスポーツ行事に参加される方も同じ人が多く、総員参加の行事を考えたいと思っています。

「2004総合型地域スポーツクラブ・サミットin九州」に参加して

西池地区：今西 カツ子

福岡での開催に宮崎市から、体指4人が参加しました。初日は、スポーツライターの青島健太さんの講演で、自分の野球人生の話と総合型地域スポーツクラブのチーム作りやクラブの利点<お金を集める方法><世代を超えた交わり><学校単位で行う><スポーツの楽しさを教える><チーム式で行う><地域で設置するクラブである>などのお話でした。

二日目は、テーマ別で「地域の実情に応じたクラブ作り」（リーダーの育成と組織運営）に参加しました。スポーツを取り巻く社会環境は大きく変化している。スポーツもその時代に合ったスタイルに変化すべきで、地域に密着した総合型地域スポーツクラブを立ち上げる。そして、子供からお年寄りまで、誰もがそれぞれの目的に応じて主体的にスポーツ活動を行うことが出来る。地域住民主導による新たなスポーツシステムとしての総合型地域スポーツクラブの育成が求められていると言う事です。

将来のスポーツの環境を考えると、このクラブが必要になってくると言うことです。まずは、もっと多くの人に知ってもらい、仲間と共に総合型地域スポーツクラブを作ったり、参画してほしいと紹介されました。地域の多くの人達がスポーツの楽しさを共に分かち合い、さらに生活が楽しくなる。そんな思いがこのクラブ作りに込められていると言うことです。

疾病の予防やリハビリ、又は心理的、文化的分野など、その活動は多岐にわたっている。私も、クラブマネジャー養成講習を受講したり、このサミットに参加して、「各県の実情や運営の難しさ、一人では何もできない。このクラブに共感する人達が集まり、色々と協議しながら地域で盛り上げていかなければ成功しない。」と思いました。16年度は、色々な勉強会に参加して、少しは成長したと自分では思っております。今後とも、ご指導の程宜しくお願い致します。



「クラブマネジャー養成講習会」に参加して

住吉地区：福留 ひとみ

今まで受けて来た講習会は、総合型地域スポーツクラブとはどう言うものか、又実際出来ているクラブの様子等の勉強でした。今回は、「あなたの街にもクラブをつくろう」と言うことで、クラブ創設および運営に必要な事項に関する講習や専門的な経営能力を有する人材（クラブマネジャー）の育成を目的とした講習会でした。色んな講義が、4日間びっしりと行われました。

「クラブのつくり方」・・・クラブ育成の意義、クラブマネジャーの役割と求められる資質 等
「事業の進め方」・・・魅力あるプログラムの提供、イベントの役割とマネジメント 等
「マーケティング」・・・事前のアンケートの取り方や広報の仕方 等
「会議の進め方と人事マネジメント」・・・他の団体との連携 等
「会計事務と管理」・・・財源の活用や財務管理、人事・労務管理 等
「ホスピタリティ」・・・ホスピタリティ・マネジメント、クラブ理念の構築等
「施設・設備の管理」・・・管理と有効利用、施設の管理受託 等々の内容でした。

そして、県内の実態と今後の取組も発表が有りました。皆、「我が街にもクラブが有ったらいいなあー」と思われるが、発足に向けての第一歩の踏み出しが大事だと思います。立ち上げに向けて、行政の後押しを受けながら、地域住民が中心となってクラブづくりを進めて行く事が望ましいと思います。住吉地区も17年度より設立に向けて準備に取り組んで行く事になりました。より多くの人材を結集して進めて行きたいと思っています。体指の皆さんのご協力も、宜しくお願い致します。



東大宮スポーツクラブより



東大宮地区：杉元 雅代

総合型地域スポーツクラブとして、今活動しています。14種目20講座が毎週の様で開催されています。競技主体より生涯スポーツとしての活動が主です。50代以上が約7割りを占めています。初心者の方や元経験者の方など、スポーツしたかったけど参加できなかった人達が大勢いらっしゃいます。こんなクラブが中学校区単位で設立されると、名実ともに「スポーツランドみやざき」と言えると思います。宮崎市全体で、3~4カ所競技主体の総合型地域スポーツクラブが出来れば、もっと素晴らしいと思います。体指の皆さんが中心となって、宮崎市型地域スポーツクラブ（市の17年度からの10カ年スポーツ振興基本計画より）を盛り上げて行くことが、今後の課題ではないでしょう

今大会のテーマは、「体育指導委員が創り出すコミュニティスポーツ」で、第2分科会「関係機関・団体等との連携によるスポーツ環境づくり」に参加しました。



コーディネータのまとめとして、次の様に述べられました。体指は行政の立場であり、体協・レク協は任意団体である。体指の役割は、コーディネータとして、任意団体をどう使うか。自分の市町村で任意団体にどう活躍してもらうか。社会教育担当と一緒にどう人をうまく使うか、何処をどう使うか、である。学校、PTA、地域との舞台にどう連携して登るか。地域において、どのような役割をどの様に分担していくかが重要である。体指は、体協と違い「生涯スポーツとして」スポーツを楽しむ為のルールを教える事が仕事ではないだろうか。体指は、支えるスポーツの楽しみ方を十分知っている。行政と共に、地域住民にスポーツを支える楽しみを味わってもらうのも体指の仕事。僕らは、みんな生きている。最後には、行政・体指・地域住民、皆で手をつないで地域という大きな輪を作ろうではないか。

自分の感想として、宮崎市の体指は、単なる行政のお手伝いに過ぎない。今の仕事はボランティアでも十分対応出来る範囲である。体指としての委嘱を引き受けた以上、個々の資質を高め、体指全体

第三回自主研修について

初日は、山田町の「ゆぼっぼ」の研修室で、3人の各研修参加報告と総合型地域スポーツクラブの報告を基に、様々な意見が出ました。約2時間45分の研修時間でも、ちょっと時間が足りなくて、夜の二次会も討論が続きました。もっと、もっとこのような勉強会をやって行くべきとの意見が多かったです。

二日目は、パークゴルフでしたが、ちょっと寒くて大変でした。難コースに挑戦してしまって、みんな苦戦し



みんな、真剣だなー！

今、体指の立場も役割も大きく変わろうとしています。大きな流れでは、地方分権や市町村合併、地域自治区等です。身近では、スポーツボランティア・バンク、指定管理者制度、体育会と総合型地域スポーツクラブ等々です。今までの感覚では、この流れについていけないと思います。体指一人一人が、前向きに勉強していかないと、必要のない団体となり兼ねません。県のスポーツボランティア募集のチラシを見ると、今体指として活動している部分は、この募集のボランティアで賄えると思います。体指の役割が「行政と地域のコーディネータとして」と言われてずいぶん経っていますが、まだまだお手伝いの域から変わっていません。しかし、前述した様に、時代の流れは大きく変わろうとしています。準公務員として体指の役目を受託している以上、宮崎市体育指導委員としても前向きに変わっていくべきではないでしょうか。俺は地区で頑張っているとか、個人的には活動しているとか、俺なりに・私なりに頑張っているとか、いつまでもそんなレベルでは、この流れについていけません。約70名の体指が、行政と地域のコーディネータとして本気で取り組めば、スポーツを通し

平成15・16年度企画部会より任期終了に際して一言！

企画部会に責を置いて 企画部会 部長 黒木 省三



体指たよりと自主研修の計画実行が主で、活動の中での、今期は、指導委員の役割とは何か！を意識させられる状況になりました。県・市・地区での行事参加する事に、資質の向上、方向性、役割、など明確に、それぞれが、勉強していかなばならないと考えることです。活動の原点を基本とし継続持続していく事、望みます。

企画部会 副部長 櫛間 育代



企画部活動を通し沢山の色々な勉強ができとても良かったと思っています。副部長という責務も部員の方の協力により無事に終る事が出来ました。本当にありがとうございました。

広報係 川崎 章一



2年間企画部員だったが、あまり行事に参加できず皆様にご迷惑をおかけしました。しかし、色々な経験ができ勉強になりました。

広報係 高石 則子



素晴らしいび部員の方々に支えられて、あっという間の2年間でした。とても勉強になり有意義に過ごせました。有難うございました。

企画部に携って研修係 坂元 孝夫



2年前、企画の方を協力してくれと言われ、あっという間に過ぎてしまいました。企画に入る前にはただ何となく体指の役をしていたのですが、何か力が入って来た気がします。これから先、体指の役目もいろいろ変わりそうです。こんな考えができる様になったのも、企画の一員として活動ができたからと思っています。

広報係 安井 朝則



第7号から第10号と4刊の編集発行に携り、レベルアップを目指して試行錯誤をしました。その中で、過去の体指だよりが大変参考になり、諸先輩方には感謝しております。それから原稿を書いて頂いた皆様及び企画部会に携って頂いた皆様はこの紙面をお借りしてお礼を申し上げます。大変有難うございました。

編集後記

平成15・16年度企画部会も任期が終了し、今年度から新たに企画部会（広報係）になられる方にはよろしくお願ひします。

旧広報誌に捉われない斬新なものが出来る事を期待しながら筆（マウス）を置きます。

[広報委員] : 安井、橋本、高橋、高石
[発行責任者] : 宮崎市体育指導委員連絡協議会 ・企画部広報委員長 安井 朝則